

(9) バレーボール競技

- 1 主 催 岩手県中学校体育連盟 岩手県教育委員会 (公財) 岩手県体育協会 岩手県バレーボール協会
岩手県市町村教育委員会協議会 一関市教育委員会 平泉町教育委員会 岩手県教職員組合
岩手県中学校長会
- 2 後 援 岩手県 一関市 平泉町 (一社) 一関市体育協会 (一社) 平泉町スポーツ協会
- 3 主 管 一関地方中学校体育連盟 岩手県中学校体育連盟バレーボール専門部
一関市バレーボール協会
- 4 期 日 開 会 式 : 実施しない
競 技 会 : 令和6年7月13日(土) 9:00~
【男子】 A・Bコート 一関ヒロセユードーム (一関市総合体育館)
【女子】 C・Dコート 一関ヒロセユードーム (一関市総合体育館)
【女子】 E・Fコート 東山総合体育館
7月14日(日) 9:00~ ※準々決勝、準決勝、決勝
【男子】 A・Bコート 一関ヒロセユードーム (一関市総合体育館)
【女子】 C・Dコート 一関ヒロセユードーム (一関市総合体育館)
閉 会 式 : 実施しない(準決勝・決勝の試合終了後、コート表彰を行う)
- 5 会 場 一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館) 一関市狐禅寺字石ノ瀬 25-3 TEL: 0191-31-3111
東山総合体育館 一関市東山町長坂字北山谷 247 番地 TEL: 0191-35-1141

6 参加資格

- (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
- (2) 各地区中体連体育大会において、当該競技要項により県大会の参加資格を得たチームとする。
- (3) 参加資格の特例(地域クラブ活動に所属する中学生)
- ア 地域クラブ活動に所属し、各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- イ 各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
- (ア) 中総体の参加を認める条件
- a 中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- b 選手の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(県内の中学校に在籍している生徒であること)。
- c 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に(公財)日本スポーツ協会等公認スポーツ指導者資格を有する代表者もしくは指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- d 地域クラブ活動にあっては、(公財)岩手県体育協会に加盟している各競技団体に登録していること。
- e 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁)及び「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」(令和6年1月 岩手県・岩手県教育委員会)の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。特に、「2 適切な運営や効率的・効果的な活動の推進 (5) 適切な休養日等の設定」について運用していること。
- f 競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- g 中体連(各競技専門部を含む)が主催する諸会議に代表者は必ず出席すること。
- h 地域クラブ活動で参加した場合、在籍中学校での参加は認めない。その逆も同様である。
- i 令和5年11月20日付けで(公財)日本中学校体育連盟が発出した「令和6年度全国中学校体育大会夏季大会(16競技)地域クラブ活動の参加特例における各競技部細則(確定)」及び本連盟が定めた競技細則を遵守し、大会に参加すること。
- (イ) 中総体に参加した場合に守るべき条件
- a 実施要項及び出場する競技種目の申し合わせ事項等に従うとともに中総体の円滑な運営に協力すること。
- b 地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が選手を引率すること。
- c 万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- d 参加費及び中総体開催に要する経費については、各団体で負担すること。
- e 団体競技における地域クラブ活動での出場は1チームのみとする(同一団体で複数のチームの参加はできない)。
- (ウ) 中総体への参加を認めない場合
- a 登録申請及び参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。
- b 中総体における競技役員や審判へ協力しない場合や諸会議へ出席しない場合。
- c 同一競技内において、在籍中学校と地域クラブ活動、または地域クラブ活動どうしの複数登録を行った

場合。

c 複数の地域クラブ活動でチームを編成した場合。

d 団体競技において、県境を越えるチーム編成を行った場合。

(4) 個人情報の取り扱い

岩手県中学校体育連盟は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載について同意することを原則とする。

(5) 個人情報の利用目的

大会参加者の氏名・所属校・学年、及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・掲示板・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために利用、活用する。

7 参加人員

(1) 競技にエントリーできるチーム編成は、監督1、コーチ1、マネージャー1、選手12名以内とする。マネージャーは当該校の生徒とする。(学年・性別は問わない)

(2) 合同チームにおけるチーム編成は、単独校の場合と同じとする。

8 参加基準

男子20チーム、女子28チーム、合計48チームとする。各地区代表基礎数は、各地区に1枠ずつ与え、残りの枠は各地区中体連大会の参加チーム数に応じてドント方式により分配し、同率の場合は抽選で決定する。ただし、次の地区は指定の数だけ増枠する。合計数は下の表のとおり。

(1) 開催地区（一関地方）に男女各1枠

(2) 令和5年度第53回岩手県中学校新人大会上位4チームに入った地区に各1枠

【男子】第1位：花巻地区 第2位：盛岡地区 第3位：岩手地区・一関地方

【女子】第1位：二戸地区 第2位：釜石大槌地区 第3位 気仙地区・胆江地区

	盛岡	岩手	紫波	花巻	和賀	胆江	一関	気仙	釜大	遠野	宮古	久慈	二戸	計
男子	3	2	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1	1	20
女子	4	2	1	2	2	3	3	2	2	1	2	2	2	28

9 引率者及び監督等

(1) 学校においては、引率者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員（※1）とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。

ア 満20歳以上であること。

イ 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

ウ 次のいずれかに当てはまる者とする。

(ア) 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

(イ) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

(ウ) 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2) 学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会（以下「教育委員会」という）又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。

なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。

(3) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の生徒とする。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

(4) その他の団体においては、同一競技内において監督、コーチとして登録できるチームは1チームのみであること。

(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は、参加を認めない。

- 10 競技規則 2024年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。ただし、ネットの高さは、男子は2.30M、女子は2.15Mとする。検定4号カラーボール(男子ミカサ社製V400W、女子モルテン社製V4M5000)を使用する。給水のためのタイムアウト(WT O)を全試合で採用する。その他、競技上の確認事項・申し合わせ事項による。
- 11 競技方法 1ゲーム3セットマッチのトーナメント方式で行う。
- 12 組合せ抽選 抽選は、次の要領で各地区理事による代理抽選で行う。
 (1) 第53回岩手県中学校新人大会の1、2位の地区を第1、第2シード、3位の2地区を第3、第4シードとする。ただし、第3シードは1位に敗退した地区とする。同地区から複数シードがある場合は、上位から順にシードする。
 (2) その他の参加チームを、次の各項に配慮しながら抽選により振り分ける。
 ア 参加数の多い地区から抽選する。
 イ 同地区同士は最大限遅い段階まで対戦しないように次のように振り分ける。
 (ア) 各地区の第1代表は第2代表と1/2ゾーンに
 (イ) 各地区の第3代表と第4代表は1/4ゾーンに
 (ウ) 各地区の第5代表以降は1/8ゾーンに
 ※ただし、自動的に振り分けられる場合がある。
- 13 表彰 男女とも、優勝チームには優勝旗・優勝杯を、第3位までのチームには賞状を授与する。
- 14 参加申込 各競技別開催要項により参加資格を得たチームの所属代表者は、所定の申込用紙(2部提出、1部はコピー)にて、各地区中体連が定めた期日までに参加料(一人1,000円)を添えて、各地区中体連事務局に申し込むこと。(マネージャーは含まない)
 また、参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
- 15 宿泊 岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合から示されている「令和6年度(2024年度)各種スポーツ大会等参加者様向け「標準宿泊料金」について」を参照し、各学校または地域クラブ活動の責任において申し込むこと。
- 16 諸会議 監督会議は行わない。エントリー確認用紙、構成メンバー表は7/8から7/11正午までに連絡先(1)までメールで提出すること。

17 その他

- (1) 参加チームは、所定の様式の大会プログラム用チーム紹介原稿とユニフォーム姿のチーム写真(選手の顔と胸番号が鮮明なものであり、指定の隊形で撮影されたもの)を、6月24日(月)までに下記連絡先(2)へメールで送信すること。「参加申込書」は、岩手県中体連 HP (<http://www.iwate-chuutairen.net/>) 及び岩手県バレーボール協会 HP (<http://www.iwate-volleyball.jp>) に掲載する。また、「競技上・審判上の確認事項」を大会前までに岩手県バレーボール協会 HP に掲載する。事前に熟読の上、大会に参加すること。
 (2) チームが特別な事情で棄権する場合は、事前プログラム申し込み代金を大会当日までに納入すること。
 (3) 本大会の男女各上位3チームに8月8日(木)~10日(土)に青森県で行われる東北大会への出場権を与える。
 (4) 大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
 (5) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
 ※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
 (6) 大会期間中の負傷、疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。
 (7) 自然災害及び緊急事態(重大事故、食中毒及び感染症等)が大会直前に発生した場合の対応として、大会期間中(大会前日から大会終了日まで)に「岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ」を開設する。
 <岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ>

<http://i-chutai.jimdosite.com>



18 連絡先

(1) 申込み・競技運営に関わること

岩手県中学校体育連盟バレーボール専門部 委員長 矢巾町立矢巾中学校（〒028-3616 紫波郡矢巾町大字白沢 5-220） TEL：019-697-3164／Fax：019-697-3165 E-Mail： h.shina@gmail.com	階 浩 哉
---	-------

(2) プログラム作成に関わること

岩手県中学校体育連盟バレーボール専門部 競技委員 山田町立山田中学校（〒028-1361 下閉伊郡山田町織笠第 14 地割 32-1） TEL：0193-82-2611／Fax：0193-82-4141 E-Mail： iwatevolleyjhs@yahoo.co.jp	佐 野 勁 吾
---	---------

(3) 会場・式典等に関わること

一関地方中学校体育連盟バレーボール専門部 委員長 一関市立大東中学校（〒029-0523 一関市大東町摺沢字上塚ノ沢 21-1） TEL：0191-75-2227／Fax：0191-75-2593 E-Mail： 21337010@ichinoseki.ed.jp	小 山 淳
--	-------